

使用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。

第3類医薬品



肩のこり
腰の痛み

ロイヒつぼ膏®

鎮痛消炎温感プラスター

RT78

肩のこり、腰の痛みも放っておくと身体の調子全体を悪くしがちです。そんな時、患部に貼りやすい「ロイヒつぼ膏®」をお使いください。有効成分のノニル酸ワニルアミドの温感刺激により患部の血行を促進し、サリチル酸メチル、*l*-メントールなどの鎮痛消炎作用とあわせ、すぐれた効果をあらわします。

⚠ 使用上の注意

❌【してはいけないこと】

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

次の部位には使用しないでください。

- ①目の周囲、粘膜等。 ②湿疹、かぶれ、キズぐち。



【相談すること】

1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談してください。
本人又は家族がアレルギー体質の人。
薬によりアレルギー症状(例えば発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等)を起こしたことがある人。
2. 次の場合は直ちに使用を中止し、この文書をもって医師又は薬剤師に相談してください。
本品の使用により、発疹・発赤、かゆみ、痛み等の症状があらわれた場合。

【その他の注意】

- ①入浴する時は、貼った場所がヒリヒリする場合がありますので、必ず30分～1時間位前には、はがしてください。貼ったままの入浴はしないでください。
- ②発熱するもの(コタツ、ホットカーペット、カイロ、電気毛布等)と併用しますと、刺激が強くなる場合がありますので、ご注意ください。

〈効能・効果〉 肩のこり、腰の痛み、打撲、捻挫、関節痛、筋肉痛、筋肉疲労、しもやけ、骨折痛

〈用法・用量〉 ロイヒつぼ膏®の膏面をフィルムからはがし患部にお貼りください。

〈用法・用量に関連する注意〉

- ①小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- ②皮ふの弱い人は、使用前に腕の内側に1cm角の小片を目安として半日以上貼り、発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が発現しないことを確かめてから使用してください。
- ③汗などをよく拭きとり、患部をきれいにしてからお貼りください。
- ④皮ふの弱い人は、同じところには続けて貼らないでください。
- ⑤体質によってはかぶれ等が生じることがありますので、風呂上り直後の貼付はさけてください。
- ⑥本品は外用にのみ使用し、内服しないでください。

〈成分・分量〉

1㎡中	サリチル酸メチル……………10.76g
	<i>l</i> -メントール……………4.87g
	ハッカ油……………0.53g
	<i>d</i> <i>l</i> -カンフル……………3.77g
	チモール……………0.07g
	ノニル酸ワニルアミド……………0.04g
	添加物として、生ゴム、ポリイソブチレン、ポリブテン、石油系樹脂、BHT、重質炭酸カルシウム、カーボンブラック、三二酸化鉄、赤色227号、その他1成分を含有する。

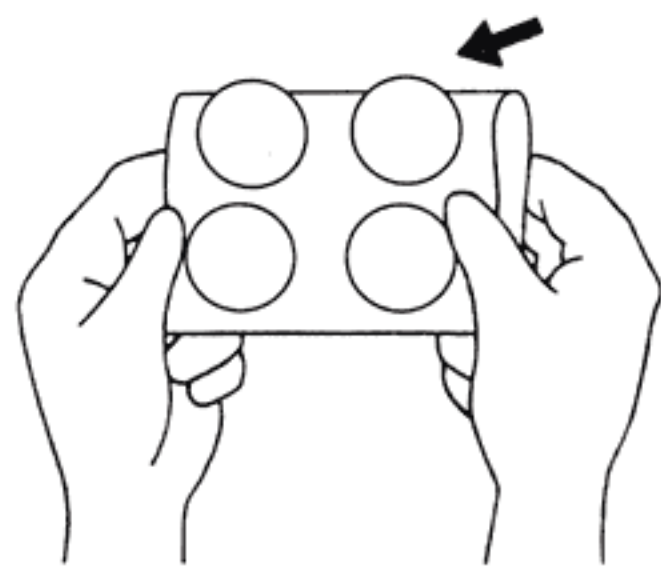
〈保管及び取扱い上の注意〉

- ①小児の手のとどかない所に保管してください。
- ②直射日光をさけ、なるべく湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- ③誤用をさけ、品質を保持するため元の袋に入れて保管してください。
- ④保管の際は、できるだけ中の製品を押さえつけないようにしてください。

〈包装〉 3.9cmφ……………78枚

〈ロイヒつぼ膏®のはがし方〉

フィルムをかるく折り曲げるとロイヒつぼ膏®のはしが少しうきあがります。そこから指でめくると容易にはがせます。



®は登録商標です。

《貼り方の参考例》

○下図に示した位置を参考に、指で押してみ、痛みを感じる場所、または、こりがあるところを中心に貼ってください。

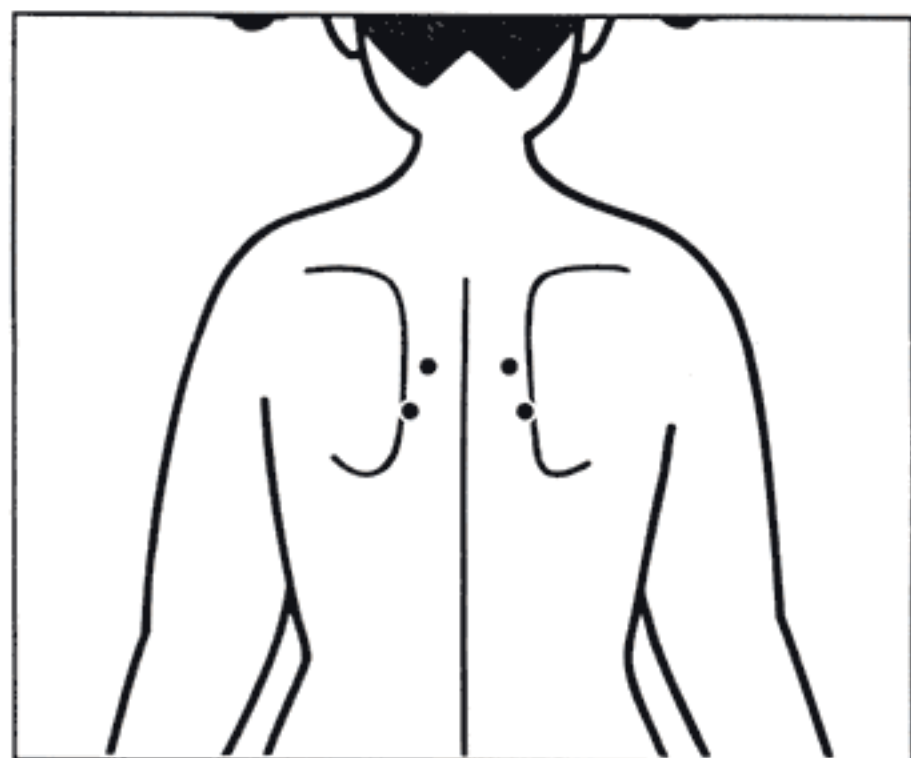
○下図、及び保存袋の〈貼り方の参考例〉は貼り方の一例ですので、お身体の具合に合わせて、適当な場所に必要な枚数をお貼り下さい。

〈肩こり〉

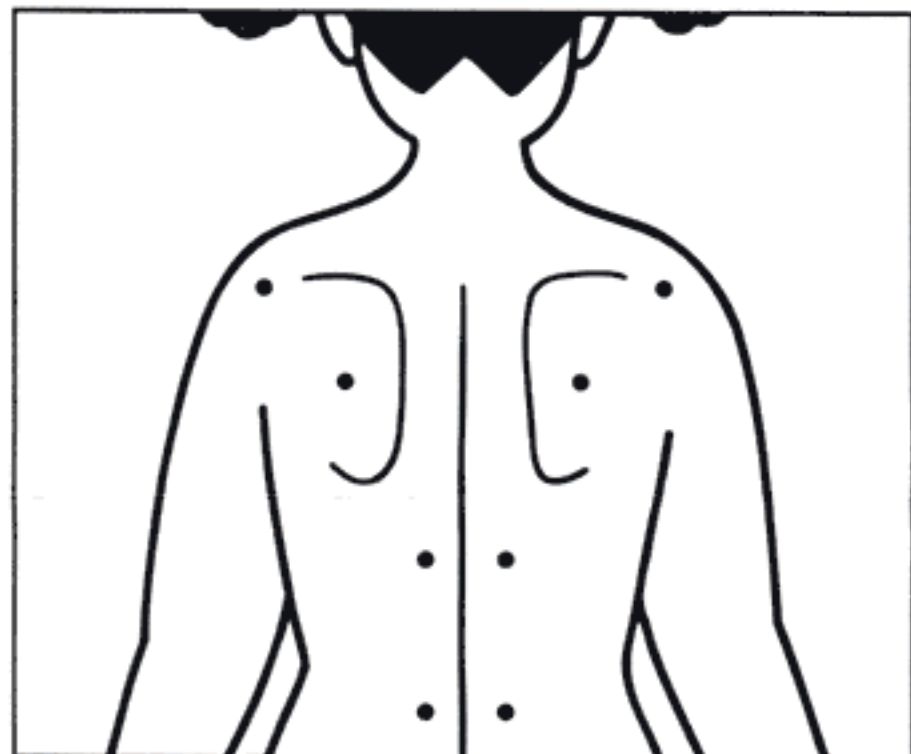
例 1



例 2

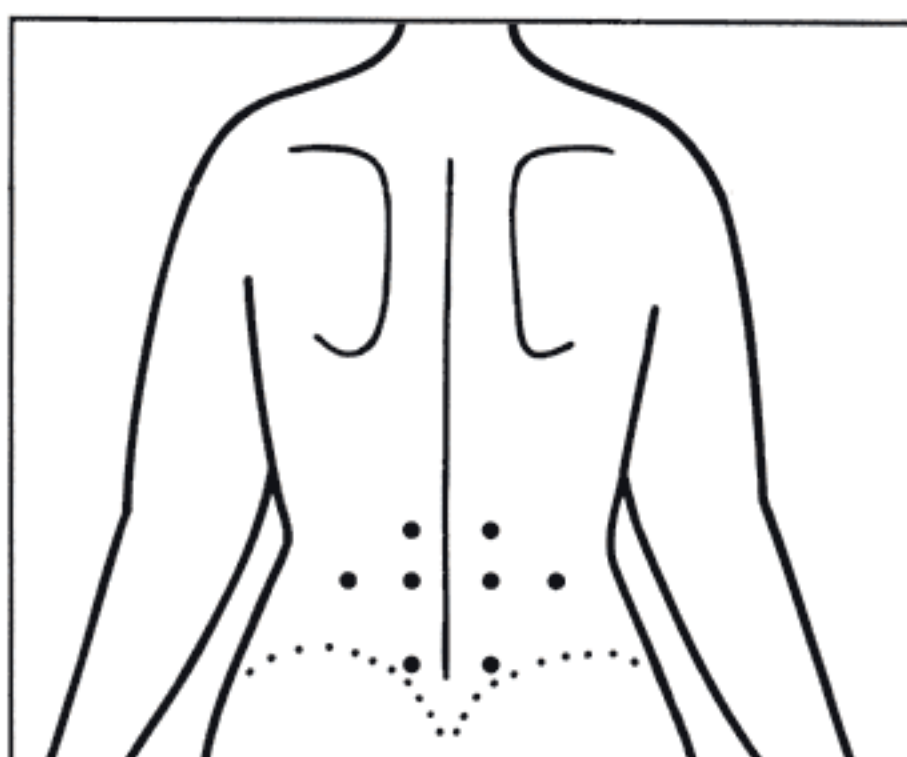


例 3

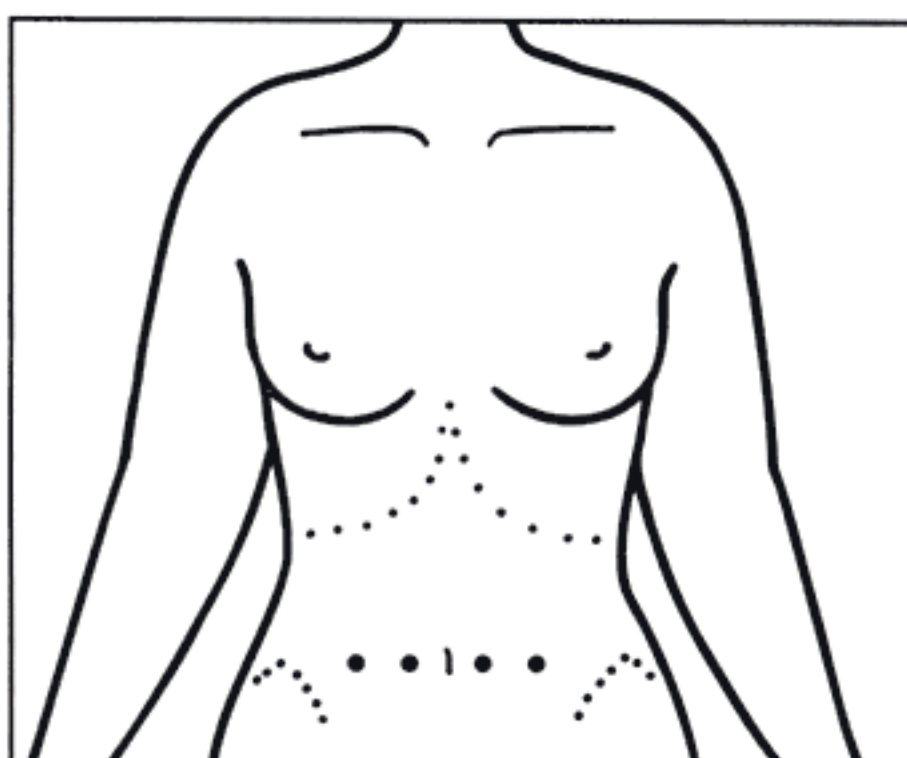


〈腰痛〉

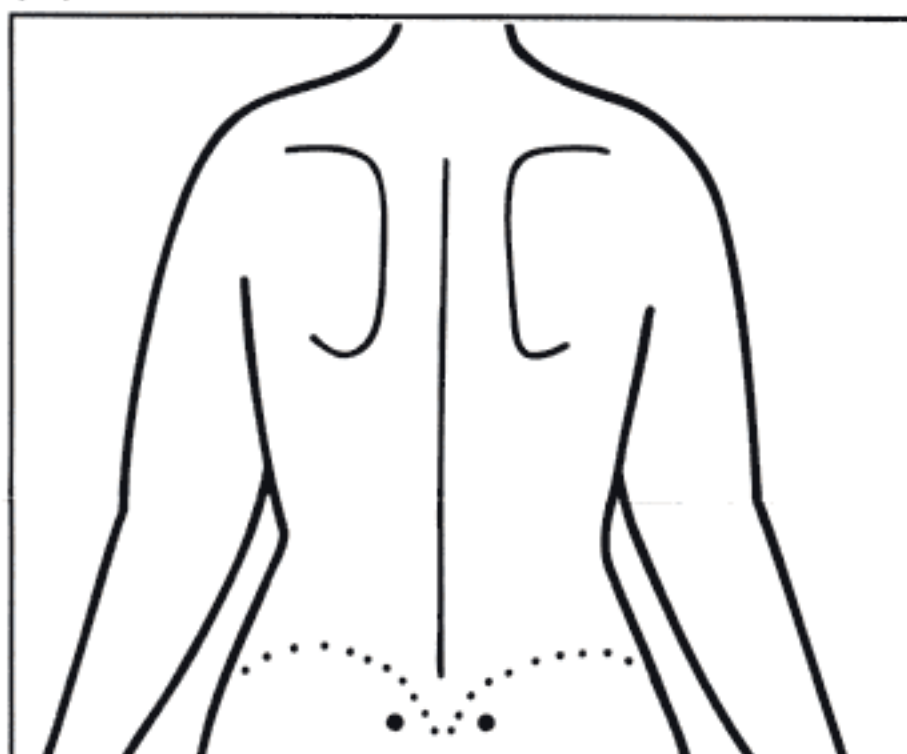
例 1



例 2



例 3



お問い合わせ先

ニチバン株式会社 お客様相談室

☎ 0120-377218

受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00（土・日・祝日を除く）